

ふちゅうくるまがえし
コープみらい「コープ府中車返店」
4月25日(木)午前9時オープン

コープみらい（本部：埼玉県さいたま市、理事長：新井 ちとせ、事業エリア：千葉県・埼玉県・東京都）は、4月25日（木）午前9時に、東京都府中市に「コープ府中車返店」をオープンいたします。

コープ府中車返店は、旧ミニコープ車返店を移転、拡大した店舗です。駅から近い立地、UR車返団地に隣接、また商圏内には大規模マンションなども多いことから、アクティブシニア層や、子育てファミリー世帯層が多くお住まいです。こうした特徴を踏まえ、コープ府中車返店では、簡便品や個食対応食品、子育て層を意識した商品を強化した売り場づくりを行います。また、コープならではの「顔が見える」産直商品や産直品を原料にしたこだわりの加工品を品揃えしたほか、水産、惣菜、ベーカリー部門では天井までガラス窓を設置して作業場の視認性を高めたライブ感を演出する売り場づくりを追求しました。

コープ府中車返店の開店により、府中市内の店舗は同店および、ミニコープ府中南店、コープ府中寿町店の3店舗となります。また、コープみらい全事業エリアでは、東京都が72店、埼玉県が44店、千葉県が18店、合計134店舗となります。

コープみらいでは、「おいしさ」「健康」「簡便」「即食」をテーマに、コープ商品や産直商品、コープならではのこだわりの商品の品揃えを強化し、「コープのファンづくり」を進めております。

「おいしさと安心を、うれしい価格で。」を店舗事業の基本方針として、消費者・組合員のニーズに合わせた商品を揃え、くらしに貢献し続けるお店づくりを目指してまいります。

なお、開店当日は、開店にお力添えいただいた関係各皆様をお迎えし、オープニングセレモニーを開催いたします。また、店舗の詳細につきましては次ページ以降をご参照ください。

— 「オープニングセレモニー」 概要 —

日 時：4月25日（木）8：40～8：55
場 所：コープ府中車返店 1階エントランス
出席者：府中市長 高野 律雄（たかの のりお）様
コープみらい 理事長 新井 ちとせ



『SDGs』の目標 12 持続可能な消費と生産のパターンを確保するに貢献します

コープデリ連合会と会員生協は、2015年に国連で採択された17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標（SDGs）」の実現に、事業と活動を通して貢献します。 ※詳しくはこちら <https://sustainability.coopdeli.coop/>

《生活協同組合コープみらい 概要》

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5	【総事業高】3,898億円（2017年度）
【理事長】新井 ちとせ（あらい ちとせ）	【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都
【組合員数】347万人（2019年3月20日現在）	【ホームページ】 https://mirai.coopnet.or.jp/

— コープみらい「コープ府中車返店」 店舗概要 —

【所在地】 東京都府中市白糸台 5-29-16

【アクセス】 京王線「武蔵野台」駅より徒歩約5分



【電話番号】 042-306-6602

【開店日時】 4月25日(木)午前9時
オープニングセール：
・第1弾：4月25日(木)～4月28日(日)
・第2弾：4月29日(月・祝)～5月2日(木・祝)

【営業時間】 午前9時～午後10時45分

【定休日】 1月1日

【日商/年商計画】 日商341万円/年商12.4億円(初年度)

【店長】 手塚 雅昭(てづか まさあき)

【従業員数】 正規8人/パート・アルバイト47人(167時間/月で換算)

【敷地面積】 約786坪(約2,593m²)

【売場面積】 約288坪(約950m²)

【駐車場/駐輪場】 駐車場11台/駐輪場61台

【商圏人口】 1次商圏(0.5km)約1.1万人 / 2次商圏(1km)約3.4万人 /
3次商圏(2km)約10.7万人 商圏人口合計約15.2万人

ーコープ府中車返店の主な特徴ー

◆農産

- ・簡便・即食商品の品揃えを強化します。カットサラダを中心に、カットフルーツ、カット野菜、皮むき・ボイル済み野菜、また需要が高まるベビーリーフやスプラウトをコーナー化しました。
- ・有機JAS コーナーやコープデリグループエリア内の産直産地「JA 甘楽富岡（群馬県）」コーナーなど、コープならではの産直野菜・有機野菜をアピールします。

◆水産

- ・売り場から加工作業室内への視認性を高めライブ感を追求しました。鮮魚品などの調理加工を承る売り場には調理承り口を設け、お客様とのコミュニケーションを図れるようにしました。
- ・産直原料や産地指定原料などコープならではの原料を使用した「魚屋の鮓」を品揃えします。
- ・身質と魚体サイズにこだわったコープならではの美味しいまぐろを、お造り・切り落とし・ぶつ切りなどの簡便・即食を主力に「まぐろショップ」としてコーナー展開します。

◆畜産

- ・国産米を飼料に配合して育て、大変好評をいただいている「産直お米育ち豚」をコーナー化し、おいしさや食料自給力向上への貢献などの価値をアピールして利用につなげます。
- ・また、国産米を飼料に配合して育てた「産直純和鶏お米育ち」、全飼育期間、抗生物質や合成抗菌剤をエサに添加せずに育てた「産直げん気鶏」をコーナー化し、コープならではの商品として訴求します。
- ・湯せんなどの調理で手軽に食べられる、コープブランドのチルド簡便惣菜「お肉のIPPIN（イッピン）」コーナーや、生食・おつまみ商品などの即食商品、各畜種の味付け肉、畜産ならではのバラ凍結の冷凍商品など、簡便商品を充実させます。
- ・環境に配慮し、従来の食品トレーに代わる「ノントレーパック」商品の品揃えを増やします。

◆惣菜

- ・最寄の武蔵野台駅から徒歩5分の立地を踏まえ、夕方以降の帰宅客のニーズに対応した品揃えと陳列量を提供します。レンジで温めてすぐに食べられる主菜やおかず、パスタやパワーサラダの品揃えを増やします。
- ・「産直じゃがいものポテトサラダ」や「産直若鶏の唐揚げ」など、コープならではの産直原料を惣菜を提供します。また、揚げ物などのばら売り商品は衛生面を考慮し、扉付きのガラスケースを導入します。

◆ベーカリー

- ・コープのベーカリーセンターで製造したオリジナルのチルド生地を導入します。低温長時間熟成（発酵）により小麦の美味しさを引き出しました。主力の食事パン「ホテルブレッド」「フランスパン」のほか「ロールパン」などで生地を採用し、品揃えを強化します。
- ・人気のサクサク熟旨カレーパンや青森県産ふじりんごパイなど、コープのこだわり商品を展開します
- ・売り場の制限やローコスト運営の観点からベーカリー専用のレジは設置せず、集中レジでの精算としました。

◆日配、グロサリー

- ・子育てファミリー層向けに、「きらきらステップ」シリーズ（冷凍離乳食・幼児食）を販売するほか、コープ商品を充実させ、新たなコープファンの拡大を図ります。
- ・グロサリーは、より買いやすい売場づくりを進め、食品部門では子育てファミリー層、シニア層の強化に向けて簡便売場を拡大します。
- ・販売スペースを有効活用するため、スライド式什器売場をペットフード、電材、シャンプー、歯ブラシ、お弁当用品、台所洗剤で導入します。
- ・酒売場ではワインの品揃えを拡大する他、シニア層向けに、清酒・焼酎・洋酒の品揃えを強化します。